

# ありがとう



令和8年4月30日  
三木市立別所小学校

## 新しいスタート！ よりよい別所小学校へ！

校庭のツツジが、美しい花を咲かせ始めました。山々の新緑も目に映えて、すがすがしさを感じます。新しい学年となって、もうすぐ1か月が経ちます。各学年、担任や学年団の教員とともに、それぞれの個性を発揮して、明るく前向きな活動が展開されています。

さて、5月5日は『端午(たんご)の節句』です。「端」ははじめ、「午」は午(うま)の日という意味で、もとは5月初めの午の日を指しました。「鯉のぼり」も多く見られると思います。これは、「流れの激しい滝を登りきった鯉が龍になったという伝説から、たくましく育てほしい」という願いが込められたものです。他にも「菖蒲(しょうぶ)の節句」とも言われています。昔から菖蒲の豊かな香りや薬草としての働きが、災いや病気などの邪気を払うと考えられていたそうです。花菖蒲を飾ったり、菖蒲湯に浸かたりして強い香りで邪気を払うのも、伝統を感じる習慣です。「柏餅(かしわもち)」を食べるのもいいですね。柏の葉は、新しい葉ができるまで、古い葉は落ちないので、子どもたちの健やかな成長を願い、江戸時代から柏餅が食べられていたようです。どの季節にも言えることですが、その時期にしか食べられないものもあります。ぜひ、連休、お子様とで、季節の食べ物を見ながらのお買い物も楽しんでください。ご家庭でも、季節を感じ、幸せを願うこの日本の伝統行事を大切にしてください。

24日(金)には、「1年生を迎える会」が行われました。6年生を中心に、1年生を温かく迎えようという気持ちが伝わってくるとも素晴らしい会でした。各学年、メダルや王冠などのプレゼントをわたしたり、クイズや鍵盤ハーモニカ演奏を行ったりと、頑張ってくれました。6年生は、学校でのルールについて劇をまじえながら、1年生に見せてくれました。楽しく学びも多い発表でした。「これから、みんなで協力しながら、よりよい別所小学校を創っていきましょう」という児童会代表の言葉も素晴らしいかったです。

最後に、「兵庫型学習システム」についてお知らせします。主に高学年で、今年度も、小学校から中学校へのスムーズな接続のため教科担任制に取り組んでいきます。教科担任制では、多くの教員の目で児童を見守ることができるというメリットもあります。兵庫型学習システム教員として、理科・図工等を担当する教員と外国語を担当する教員がいます。この他にも、担任以外が行う授業がいくつかあります。子どもたちの学びがより良いものになるよう進めて参ります。  
(校長 藤田 司)

### 【教育委員会より】

この度、三木市教育委員会では、皆様へより確実に、そして分かりやすく情報をお届けするため、「すぐーる」による全体配信のルールを明確にしました。

配信内容に応じて「17:00(重要)」と「18:00(一般)」に時間を整理し、皆様が情報を確認しやすい環境を整えてまいります。詳細につきましては、以下のリンクをご確認いただけますようお願い申し上げます。

<https://canva.link/javguyozfc3c1>

今後とも、必要な情報を迅速かつ適切にお届けできるよう努めてまいります。

〈お知らせ〉 各学期終わりに通知表を入れているフォルダーですが、今年度から、保護者様のご負担(60円程度)となります。三木市全体でのことですので、ご了承ください。